



進路だより

令和 7 年度

第 7 号

令和 7 年 1 2 月 1 2 日 発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回は渋川管内の北群渋川農業協同組合への就職と、関越交通株式会社への就職の進路体験記を掲載いたします。今後の進路実現に向けて参考にしてください。

⑤ 就職 北群渋川農業協同組合 総合職 男子

私は高校に入学当初は特にやりたいこともなく、進路についても曖昧で、とりあえず卒業できればよいかと思っていました。進学したいのか、就職したいのかもわからないまま、2年次にはアカデミア系列を選択しました。進路について具体的に考えるようになったのは3年生になってからでした。7月に入り、求人票を確認し、二つの会社見学に参加しました。見学に行った結果、北群渋川農業協同組合の就職試験を受けることに決めました。

受験することを決めてからは小論文、一般常識、面接の練習を徹底して行いました。小論文は先生からの課題を参考に、繰り返し練習を行いました。一般常識は先生からの課題だけでなく、ネットに出ている問題も解いてみました。面接は先生方と練習を行った際に、アドバイスしていただいた点を直せるように繰り返し練習を行いました。

実際の試験は小論文、一般常識、面接の順番で、それぞれを60分ずつで行われました。小論文は「このような社会人になりたい」というテーマで作文を書くというものでした。一般常識は漢字の読み書き、観光地や名産品から都道府県を答える問題、計算問題、英単語を日本語に訳す問題などが出題されました。面接は個人面接で、志望理由だけでなく部活動、学級委員長をしていたことなどについて詳しく聞かれました。私は最初緊張していましたが、部屋に入る前に案内の方が「緊張しなくてよい」と言ってくれたおかげで落ち着いて面接を受けることができました。あまり自信がなかったのですが、内定通知が届いた時はとても嬉しかったです。

1・2年生へ向けてアドバイスが2つあります。1つ目は欠席をしないことです。私は1・2年生での欠席が多く、面接練習の際に「欠席が多いことは面接で絶対に聞かれる」とアドバイスされました。試験本番ではやはりそのことを聞かれましたが、対策をしていたので回答することができました。この様にならないためにも日頃から健康に気をつけ、休むことなく学校に通うことが大切です。2つ目は念入りの準備です。どんなに学校生活や部活動を頑張ったり、一日も休むことなく登校できたりしても、面接でうまく伝えられなくては意味がありません。そのために何回も練習を繰り返し、本番で言いたいことをしっかり伝えられるようにすることが大切です。

最後になりますが、やりたいことは人それぞれです。じっくり時間をかけて自分の進路を明確にしていってください。そして一度きりの高校生活を悔いなく過ごせるよう、全力で楽しんでください。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 地理総合 歴史総合 数学Ⅱ 数学B 物理基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 政治・経済 数学セミナー 生物 体育 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅱ 保育基礎 ビジネス・コミュニケーション マーケティング 総合研究

⑥ 就職 関越交通 株式会社 一般事務員、運行管理事務員 女子

私は将来の夢が決まっておらず、これっというって学びたいこともなかったので進学することは考えていませんでした。就職してお金を稼ぎ、自立した生活をする方が自由で楽しそうだと思っていました。

最初はアパレル関係に興味があり、アパレル店員になりたいと思っていました。でも私は人見知りで、知らない人と話すことが苦手なので向いてないなと思いやめました。学校に届いた求人票を見てみましたが、これといった働きたいところがありませんでした。学校に届く求人票からではなく、自分で探して就職しようかなと考え、先生に相談しました。しかし、自分で探すほうが大変で、学校に届いた求人票の中もう一度しっかり探した方が良いのではというアドバイスをいただきました。

再度、学校に届いた求人票と向き合い、自分が無理なく続けられそうな仕事を探すことにしました。そして見つけたのが事務職でした。事務であればお客さんなどと話す機会も少なく、一人で作業することが自分に向いているのではと思いました。

先生と事務職の求人票を探し、2社に絞り込み両方の企業見学に行きました。1社目は通勤するのに遠い場所でしたが、給料は高めでした。2社目は通いやすく、職場の雰囲気が静かで落ち着いており、良い印象でした。一人だけではどちらを受験するか決断することができず、先生や親に相談し、お金より社内の雰囲気の方が重要なのではないかというアドバイスをもらい関越交通を受験することに決めました。

夏休みは企業見学に関するものと、履歴書を書くために学校に登校しました。履歴書は志望理由とアピールポイントを事前に家で考えておいたので学校ですぐ書くことができました。夏休みが終わってすぐ面接練習がはじまりました。先生から事前に配られた質問内容に全部答えられるように練習しました。

試験当日はとても緊張しました。面接練習の時に校長先生から「笑顔で面接できていいね」と言われたのを思い出し、本番も笑顔で回答できるように試験に臨みました。試験は面接と一般常識のテストと作文がありました。一般常識は群馬県に関するいろいろな問題が出題されました。作文は「群馬県のバス事業について」というテーマでした。考えたことがなかったので難しかったです。面接は会社の規則の説明を聞いた後にはじまりました。青翠に入学した理由や志望理由、長所短所、取得した検定について聞かれました。どれも答えられるようにしていたので落ち着いて回答できました。学校で練習していた面接とは違い、少し話しながらの面接だったので緊張しませんでした。

1週間後くらいに採用内定通知書を先生から受け取りました。試験の計算問題の出来が悪く不安でしたが、面接は練習通りにできたのが良かったのかもしれません。採用内定が届き本当にうれしかったです。ここまで悩み続けてきたので、卒業までもう進路のことを考えなくていいのでほっとしました。ですが、卒業後は就職し社会人として高校生活とは全然違うものになると思うので、それまでに社会人としてのマナーを身につけたいです。

1、2年生に向けてのアドバイスは挨拶と感謝をすることです。挨拶は社会人として常識だと思います。それと、就職試験を受けるまでに先生や親などたくさんの方がサポートしてくれています。感謝を忘れず、卒業してからの進路に自信を持って進んでほしいです。それと、高校生活はほんとにあっという間ですのでたくさん思い出を作ってください。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 科学と人間生活 体育 保育 工芸一般Ⅰ 英語コミュニケーションⅡ 住生活デザイン ファッション造形基礎 栄養 ビジネス・コミュニケーション 社会体育概論 探究セミナー
3年	文学国語 日本史探究 生物 体育 工芸一般Ⅱ 保育基礎 ファッション造形 栄養 マーケティング ネットワーク活用 総合研究